

平成28年8月5日

九州地方整備局

熊本地震災害対策推進室 熊本分室

熊本河川国道事務所

阿蘇大橋地区の土砂災害緊急対策工事の進捗について（お知らせ）

- ・不安定土砂撤去用機械（高所法面掘削機）を斜面頭部に空輸します。
- ・無人の施工機械による施工状況などの説明を現地にて行います。

○阿蘇大橋地区で発生した土砂災害の緊急対策工事（5月5日着手）については、不安定土砂撤去に向け斜面頭部への工事用道路造成と斜面での土留盛土工などを施工しているところです。

○「阿蘇大橋地区復旧検討会（第2回 7月12日開催）」の結果を踏まえ発表した「阿蘇大橋地区の当面の進め方（7月20日発表）」に基づき斜面頭部に残る緊急性の高い不安定な土砂を取り除くための準備として、土砂撤去に用いる「高所法面掘削機」を斜面頭部へヘリコプターにより空輸します。

○現場においては、高所法面掘削機の説明を始め空輸の状況や、現在、無人化の建設機械により造成している土留盛土の施工状況や操作室の状況などを説明する予定でありお知らせするものです。

○記者のみなさんの安全を確保するため取材を希望する方は、別紙による事前の申し込みをお願いします。また、現地立入に伴う連絡事項を確認下さい。

○現地説明実施日時 平成28年8月8日（月）12：45～2時間程度（雨天や霧等でヘリが運行できない場合は延期）
※当日に作業中止の場合は、事前申し込みされた方へお知らせします。

※7月4日発表の「阿蘇大橋地区で発生した土砂災害の緊急対策工事に関する進捗について（お知らせ）」の続報です。

※現場は安全性確保のため、現場内への出入りは自由に出来ません。撮影等を希望される報道関係の方におかれましては、事前の申し込みを行い、当日「別添図面-1」の集合場所に時間厳守でお集りください。

問い合わせ先

【工事に関する窓口】

国土交通省 九州地方整備局 熊本地震災害対策推進室 熊本分室
(熊本河川国道事務所内)

河川・砂防 総括 野村 真一

代表 096-382-1397

FAX 096-382-1398

現地立入に伴う連絡事項

○現場は安全性確保のため、事前申し込みが必要です。

※この用紙に必要事項を記載し、FAXしてください。

※申し込み期限：平成28年8月8日(月)AM10:00迄

○取材希望

報道機関名：

取材者氏名： (外 名)

当日の連絡先：

○送付先

国土交通省 九州地方整備局

熊本地震災害対策推進室 熊本分室(熊本河川国道事務所内)

FAX 096-382-1398

○当日、撮影等をされる報道関係の方におかれましては、以下の時間・場所に集合をお願いします。(別添図面-1)参照

集合時間：8月8日(月)12:45(時間厳守)

集合場所：菊池郡大津町瀬田218-1 国道57号線沿
(株)熊谷組 現場事務所

○受付場所から現場(積荷ヤード等)への移動は、先導車両にて誘導致しますので、係員の指示に従って下さい。

移動は全体行動となりますので、単独での移動・行動は出来ません。

○現場立入りの際は、必ず各自、安全帽子(ヘルメット)の準備・着用をお願いします。

集合場所

「別添図面-1」

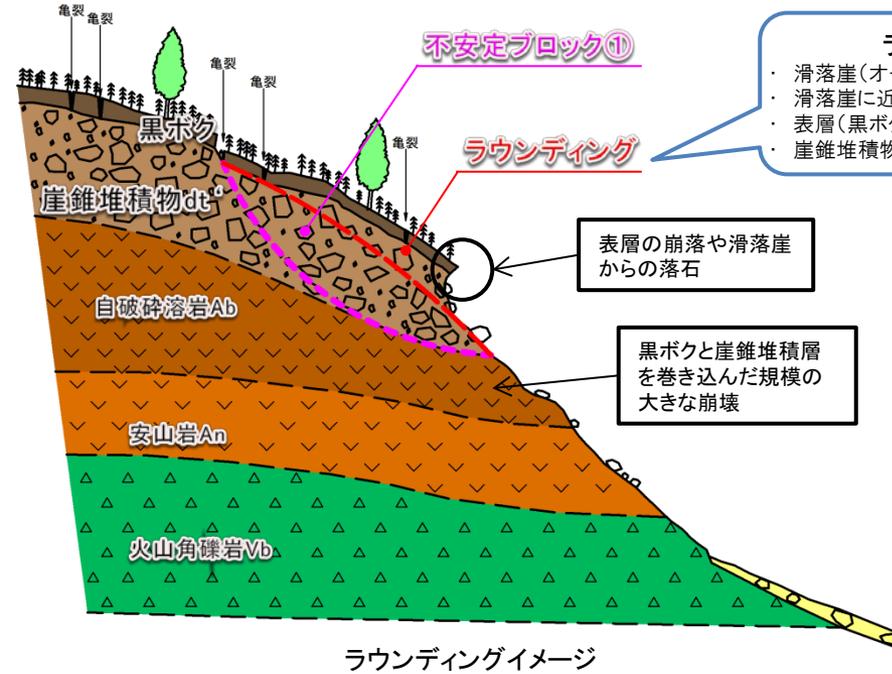
○集合時間:8月8日(月)12:45(時間厳守)

○集合場所:菊池郡大津町瀬田218-1 国道57号線沿 (株)熊谷組 現場事務所 駐車場



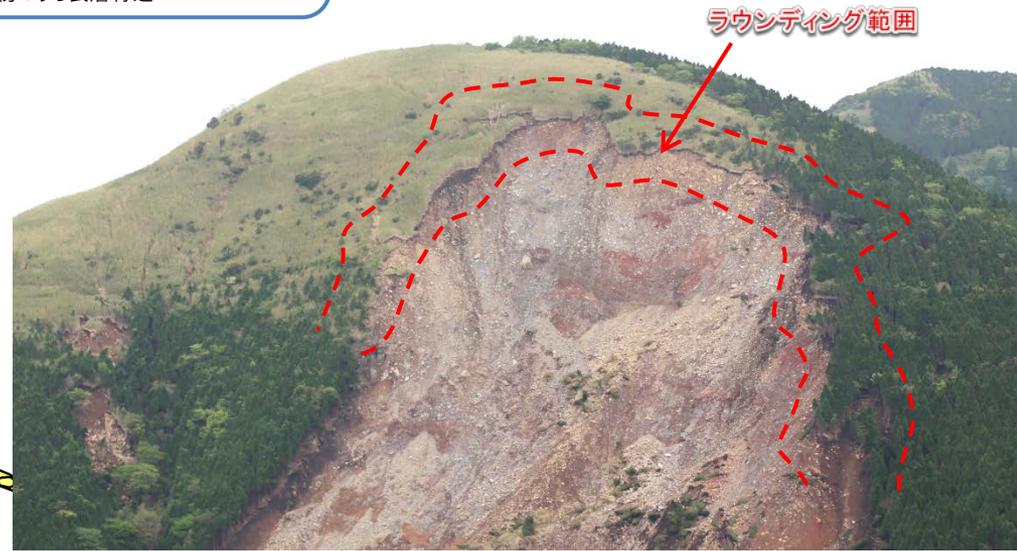
《 第1段階の施工 》

➤ ラウンディングを行う箇所は、滑落崖周辺の表層(黒ボク土)や崖錐堆積物とし、高所法面掘削機等によって除去する。



ラウンディング範囲

- ・ 滑落崖(オーバーハング、極めて急勾配箇所)
- ・ 滑落崖に近い大きな段差・開口を伴う亀裂
- ・ 表層(黒ボク土、赤ボク土)
- ・ 崖錐堆積物のうち表層付近



【施工イメージ】



阿蘇大橋地区への建設機械等の搬送について

1. 今回の作業の目的

今後、斜面頭部の不安定土砂の第一段階の施工としてラウンディングを実施します。
そのために必要な、斜面で施工が可能な高所法面掘削機（バックホウ）を頭部資材置場へ輸送をします。

2. 輸送内容

頂部資材置場への重機の輸送

- ・ 高所法面掘削機（バックホウ 0.16m³級） 3台

※斜面に沿って張設したワイヤーに改良したバックホウをつり下げて、掘削作業を実施する機械です。

